

1998年7月

桃太郎電鉄jr. 全国ラーメンめぐりの巻

発売日：1998年7月31日（金）
希望小売価格：3,980円（税別）
ゲームボーイ用 ボードゲーム

旅の御用達 ゲームボーイ用「桃鉄」新モード搭載で！

株式会社ハドソン（本社／札幌市、代表取締役社長／工藤 浩）は、98年7月31日（金）、ゲームボーイ用ソフト「桃太郎電鉄jr. 全国ラーメンめぐりの巻」を発売します。これまでに計11作、累計600万本の出荷実績を持つ人気シリーズ「桃太郎電鉄」（以下「桃鉄」）に、新たな4つのルール「とくべつゲーム」を加えて遊び方の幅を広げた最新作です。



©1998 HUDSON SOFT

伝統的な「桃鉄」の楽しみに、新たな遊び方を追加

「桃鉄」は、日本全国の鉄道網を舞台にしたスゴロクゲームで、日本中の駅を電車で巡り、停まった都市の物件を買って資産を増やし、日本一の大社長を目指します。第1作が、10年前の1988年にファミリーコンピュータ用に発売されて以来、ボードゲームの定番として親しまれ、安定した人気を博してきました。シリーズ12作目となる本作は、夏休み向け商品として、携帯性に優れたゲームボーイ用に開発、さらに、これまでの「桃鉄」シリーズの伝統的なルールでの遊び方に加え、「とくべつゲーム」モードを搭載し、新たな「桃鉄」の楽しみを追加しました。

新搭載の「とくべつゲーム」は、「ラーメンのたび」「にほんいちのたび」「バカンスのたび」「すごろくのたび」の4つから構成されています。「ラーメンのたび」「バカンスのたび」「にほんいちのたび」は、通常ゲームならランダムに決定される目的地が、それぞれラーメンの有名な都市、海外の有名リゾート地、農林物件日本一の都市に限定されており、短期決戦や長期戦など、これまでの「桃鉄」とは違った戦略が求められます。4つ目の「すごろくのたび」は、鹿児島からスタートし、北端の稚内までいかに早くたどりつけるかを競うモードで、物件や資産、ルートは一切問わない純粹なすごろくモードです。

ゲーム中入手できるカードは、ゲームの勝敗の行方を大きく左右します。これまでの「桃鉄」シリーズに登場した、便利で奇抜なアイデアが盛り込まれたカードから80種類余を厳選。また、様々な悪さをしてプレイヤーを困らせる「びんぼうがみ」の究極の形態「ギーガボンビー」も登場します。「ギーガボンビー」は、とり憑いているプレイヤーだけでなく、他のすべてのプレイヤーに対して財産没収、物件破棄などの悪事を働き、全プレイヤーを恐怖のどん底に叩き落とします。

「ラーメン館」チェーンとタイアップしたキャンペーンを実施

本作に搭載された新モード「ラーメンのたび」にちなみ、東京、埼玉で22店を展開する「ラーメン館」チェーンとタイアップした「桃鉄jr.ラーメン館餃子ジャック」を実施します。このキャンペーンは7月15日から8月31日までの期間、キャンペーンマークの入った「桃太郎電鉄jr.」関連記事の掲載紙誌を「ラーメン館」に持っていくと、餃子が100円になるというものです。巷間のラーメン人気と合わせ、これまでの「桃鉄」と一味違う新モードを、強力にアピールします。



「ラーメン館」とのタイアップキャンペーンはこのマークが目印